# 取扱説明書

保証書付

ハンディーデザイナーミシン

# Handy Designer

MCE-3175

この度は、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後は大切に保管してください。

## 安全上のご注意

警告

誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意

誤った取扱をすると、人が傷害（※1）を負ったり、物的損害（※2）の発生が想定される内容を示します。

※１傷害とは、治療に入院や長期の通院等を要しない、ケガや火傷、感電等をさします。
※２物的損害とは、家屋や家財および家畜やペットにかかわる拡大損害を示します。

禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。

強制

強制（必ずすること）を示します。

### ⚠ 警告

| | |
|---|---|
|  分解禁止 | ・絶対に分解・修理・改造は行わない。※製品の故障、感電や思わぬケガにつながるおそれがあります。 |
|  禁止 | ・子供等取扱に不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用しない。<br>※思わぬケガの原因となります。 |
|  水ぬれ禁止 | ・本体を水につけたり、水をかけたりしない。※感電・ショート・火災の原因となります。 |

### ⚠ 注意

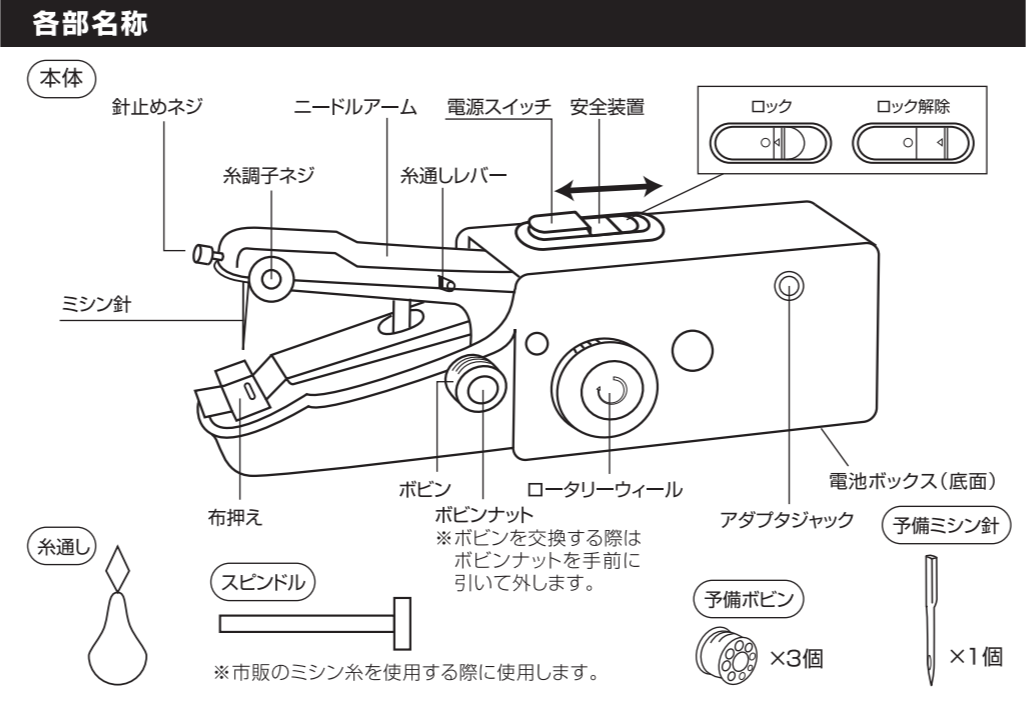
| | |
|---|---|
| 禁止 | ・本製品を本来の使用目的以外には使用しない。<br>・子供の手の届く場所に保管しない。<br>・破損したら使用しない。<br>・不安定なところで使用しない。<br>・タコ足配線はしない。<br>・乾電池の代用として充電式電池を使用しない。<br>・電池とアダプタの併用はしない。<br>・新しい電池と古い電池や種類の異なる電池の併用はしない。 |
|  強制 | **・電池やアダプタをセットする時、針・ボビンのセットを行う時等、縫製以外の作業を行う際は作業前に必ず安全装置がロックされていることを確認する。※安全装置がロックされていない場合、スイッチに触れた際に本体が稼働し、大変危険です。**<br>・本製品の操作中は手元から目を離さない。※思わぬケガの原因となります。<br>・使用しない時は、電池を抜いて保管する。<br>・アダプタは必ず規格のものを使用する。 |
|  ぬれ手禁止 | ・濡れた手での電池の交換はしない。※製品の故障・感電の原因となります。 |

### 使用上の注意

**●工場出荷時、品質保全のため本体の内部（機械）に注油しています。本体表面に油が付着している場合がありますので、その際は布等で拭き取ってください。**
**●連続で１０秒以上の使用はしないでください。１０秒使用ごとに５秒休ませて使用してください。**
**●本製品で厚手の生地（デニム生地等）を縫う場合、針が折れたり曲がったりする事があります。針の取り扱いには十分にご注意ください。**
●高温になる場所、湿気の多い場所、直射日光の当たる場所への設置・保管・放置はしないでください。
　※製品の故障・劣化の原因となります。
●落とす・ぶつける等、製品本体に強い衝撃を与えないでください。
●本体の上に物を置かないでください。※製品の故障の原因となります。
●お手入れの際に、シンナー・ベンジン等の揮発性有機溶剤は使用しないでください。
　※製品の変色・劣化の原因となります。
●本製品は一般家庭用です。業務用又その他の用途でのご使用はおやめください。

## 仕様

| | |
|---|---|
| 外形寸法 | 約 W20.5×D5×H7.5cm |
| 重量 | 約 230g |
| 材質 | ABS、鉄、PP |
| 電源方式 | 乾電池式：単3形アルカリ乾電池4本（別売）<br>または、アダプタ：AC100V 50/60Hz DC6V 600mA φ3.5mmミニプラグ（別売） |

## 各部名称

## 使用方法

### はじめに

※工場出荷時、品質保全のため本体の内部（機械）に注油しています。本体表面に油が付着している場合がありますので、その際は布等で拭き取ってください。

### 電源を準備する

| ⚠ 注意 | | |
|---|---|---|
| |  強制 | **・電池やアダプタをセットする時、針・ボビンのセットを行う時等、縫製以外の作業を行う際は作業前に必ず安全装置がロックされていることを確認する。※安全装置がロックされていない場合、スイッチに触れた際に本体が稼働し、大変危険です。** |
| |  禁止 | ・電池とアダプタの併用はしない。 |

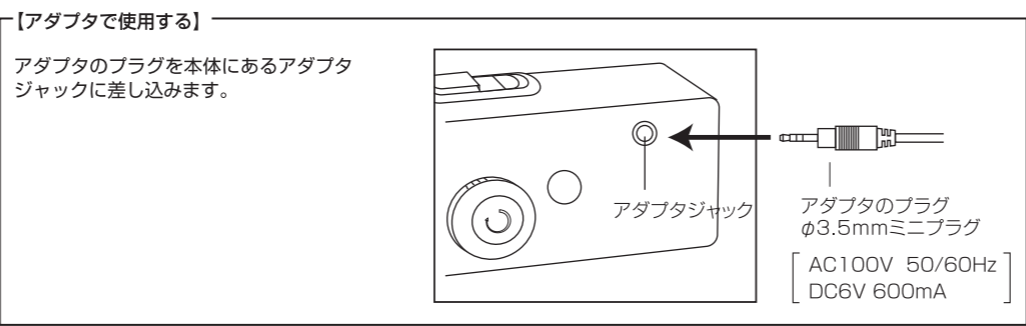
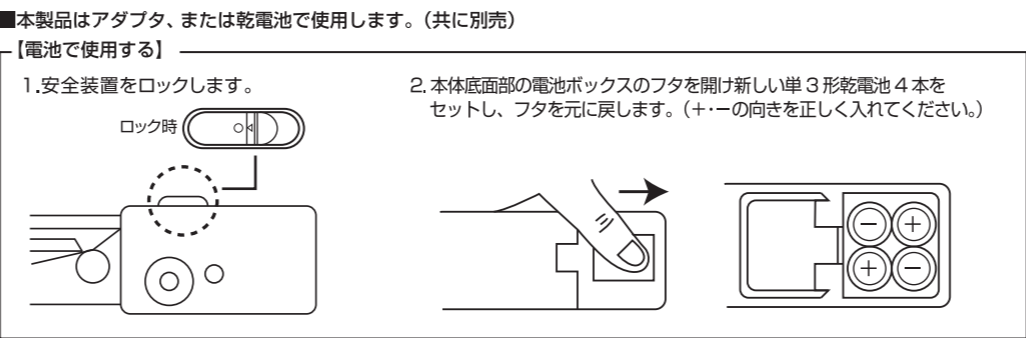
■本製品はアダプタ、または乾電池で使用します。（共に別売）

【電池で使用する】

1.安全装置をロックします。

2.本体底面部の電池ボックスのフタを開け新しい単３形乾電池４本をセットし、フタを元に戻します。（＋・－の向きを正しく入れてください。）

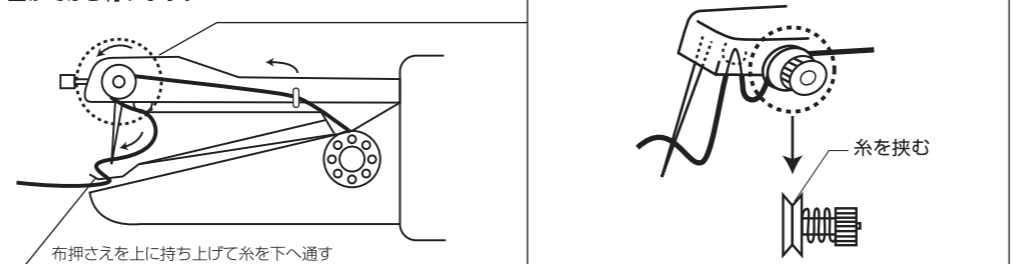
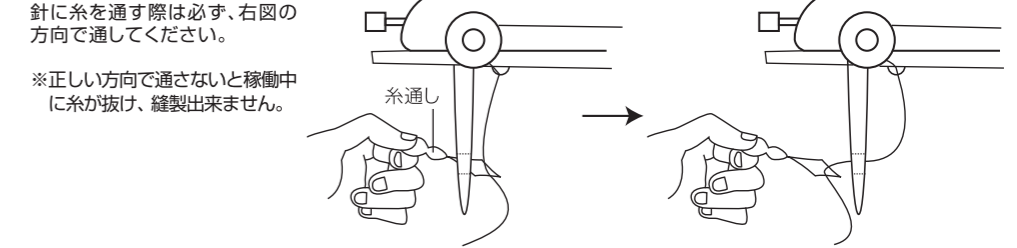
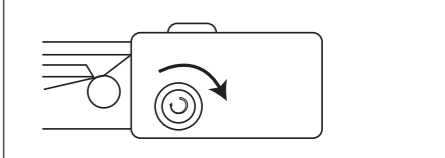
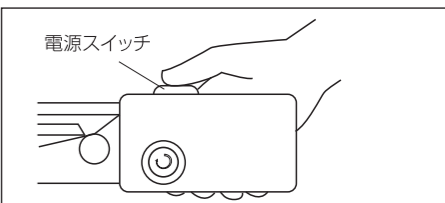
【アダプタで使用する】

アダプタのプラグを本体にあるアダプタジャックに差し込みます。

### 糸を通す

下図の様に正しく糸をセットします。針の先端が布押えの中にある場合は、ロータリーウィールを回転させて針を上に上げてから行います。

<糸の通しかた>

針に糸を通す際は必ず、右図の方向で通してください。

※正しい方向で通さないと稼働中に糸が抜け、縫製出来ません。

### 布を縫う

**・連続で１０秒以上の使用はしないでください。１０秒使用ごとに５秒休ませて使用してください。**

始めに、安全装置がロックされている事を確認してください。

1.図のようにロータリーウィールを回し、針を一番高い位置まで移動させます。

※ニードルアームを無理に手で動かそうとすると故障の原因となります。必ずロータリーウィールをご使用ください。

2.糸を5cm以上伸ばし、布をセットします。

3.安全装置を解除し、電源スイッチを押します。
本体は右方向に動きます。左方向へ布を引いてください。

●縫い目は糸調子ネジを回して調節します。

4.縫い終わったら、ロータリーウィールでニードルアームを一番高い位置まで上げ、縫い終わりから糸を5cmほど引き出して糸を切ります。糸を切ったら、ロータリーウィールでニードルアームを上にあげてから布押えを上げ、布を取り出します。

5.図の順番に従って糸通しを使い、糸を結びます。
※このミシンは上糸１本のチェーンステッチ縫いです。下糸のある2本縫いとは違い、縫い終わりを結ばないとほどけてしまいます。

### ミシン針の交換のしかた

ドライバーを使い針止めネジをゆるめ、針の平らな面を針止めネジに向けて針をセットしてください。

**※針の取扱には十分にご注意ください。**